

# 夢のかけ橋間もなく開通

- 国道418号バイパス 新旅足橋 -



橋は、川などで分けられた陸地と陸地をつなぎ、人や物だけではなく、文化や習慣、人々の心も渡します。

橋の起源についてははっきりしたことは判っていませんが、偶然に谷間部分をまたいだ倒木や石だったと考えられています。その後人類が道具を使うようになってからは伐採した木で丸木橋が造られるようになり、また木々に垂れ下がっているつるを編んだ吊橋の原型とされる蔓橋(つるはし)も造られるようになったといわれています。より長い距離を渡るために川の中で飛び出た石の頂部に丸木を渡したり、自然石を積み上げて橋脚を築いたり、杭を打ち込み橋脚にしたと考えられています。

人々の営みに欠かせない「橋」。八百津町にもまた一つ待望の橋が完成しようとしています。